マイ・タイムラインを作ろう！ 風水害版

台風が多くなる時期です。自分や家族がいつ何をするのか、あらかじめ整理しておき、災害に備えましょう

STEP 1　自宅の状況を確認する

ハザードマップで自宅が土砂災害警戒区域や浸水想定区域にあるかを確認。

STEP 2　避難先、避難経路を決める

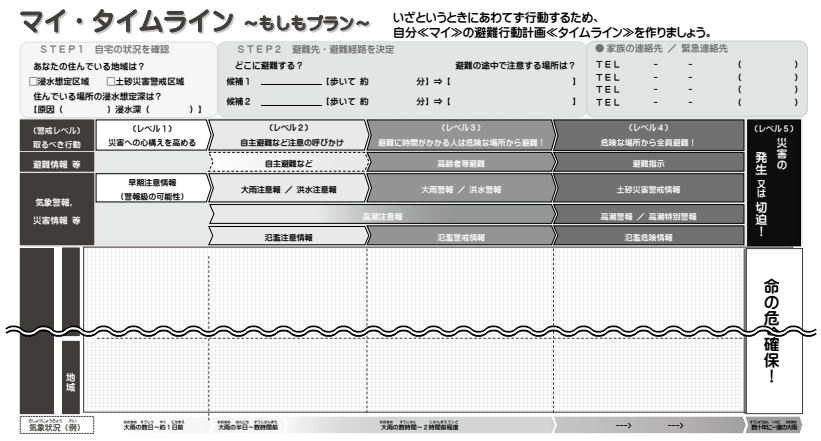
自宅近くの避難場所を確認し、浸水や土砂災害の恐れのある箇所は避けて経路を決める。避難先は市指定避難場所だけでなく、安全な場所にある親戚や知人宅も検討する。

STEP 3　避難するタイミングを決める

市の避難情報に基づき、警戒レベル毎に避難を開始する家族を決める。

STEP 4　避難前の各自の行動を書き出す

常備薬の準備、携帯電話の充電、非常品・備蓄品の確認などチェックリストを参考に自由に記載する。

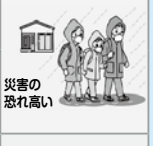


▲マイ・タイムライン（県ホームページ）

▲ハザードマップ（市ホームページ）

◎避難情報のポイント

お住まいの地区に警戒レベル３以上の避難情報が発令された場合は、自身の状況に応じて避難しましょう。

警戒レベル	避難情報等	
5	きんきゅうあんぜんかくほ 緊急安全確保	
	災害が切迫しているか、すでに災害が発生している状況です。命を守るための最善の行動をとりましょう。	災害発生または切迫
	＜警戒レベル４までに必ず避難！＞	
4	ひなんしじ 避難指示	
	速やかに避難しましょう。避難先までの移動が危険と思われる場合は、近くの安全な場所に避難しましょう。	災害の恐れ高い
3	こうれいしゃとうひなん 高齢者等避難	
	高齢の方、障がいのある方、乳幼児などとその支援者は避難しましょう。その他の方は避難の準備を整えましょう。	災害の恐れあり
2	大雨・洪水・高潮注意報（気象庁発表）	気象状況悪化
1	早期注意情報（気象庁発表）	今後気象状況悪化の恐れ

災害に備えて家庭で備蓄品を準備

▶常時携行品＝外出先でいつも身に付けておきたいもの

現金、携帯電話、キャッシュカード、免許証、マイナンバーカード、携帯ラジオ、携帯電話の充電器など。

▶非常持出品＝緊急時に持ち出すもの

発災直後に避難場所へ持っていく３日分の備え。非常食や飲料水の他にも、ベビーフード、紙おむつ、持病薬、アレルギー対応食、ペットフードなど家庭に合わせた準備が大切です。リュックサックに入れておくと両手が使えて便利です。

▶備蓄品＝災害時の生活に必要なもの

３日～１週間分×家族分の食料や水。食料はレトルト食品や缶詰、カップ麺。ポリ容器や下着、着替えも用意。

▶停電時に役立つもの＝懐中電灯、ランタン、携帯ラジオ、卓上こんろ、乾電池、発電機（屋外で換気しながら使用）

▶断水時に役立つもの＝飲料水、給水用ポリ容器、非常用トイレ

▲備蓄品チェックリスト（市ホームページ）

〈災害に備え燃料を確保しましょう〉

災害発生時には燃料の確保が難しくなります。車の燃料は満タンにする、暖房用の灯油は１缶多めに備えるなど、燃料の確保を心掛けましょう。

◎備蓄のコツ～ローリングストック～

食品や日用品を少し多めに買い置き、普段の生活の中で使いながら買い足していく方法です。常に一定の備蓄量を保つことができ、大きなストレスのかかる災害時でも、いつもと同じものを食べたり使ったりできます。

◎水のくみ置き方法をご紹介

普段から水道水をくみ置きしておくと、災害があったときに役立ちます。生きていくために必要とされている「一人一日３リットル」の水道水を３日分備えておくことをお勧めしています。

▲山武市広域水道企業団 マスコットキャラクター「さんすいちゃん」

①くみ置きの方法

清潔でふたのできる容器（ポリタンク・ペットボトルなど）になるべく空気が入らないように口元いっぱいまで水道水を入れてください。

このとき、水道水を沸騰させたり浄水器などを通したりしないで、蛇口からそのまま容器に保存してください。

②くみ置きの保存方法・期間

直射日光を避けて、冷暗所に保存してください。また、消毒用の塩素による殺菌効果が持続するのは、３日程度です。保存期間を過ぎた水は、飲み水以外の手洗いやトイレの水としてご利用ください。

問山武郡市広域水道企業団
☎（５５）７８５２

大網白里市からの防災情報の受信準備はできていますか

メール

〈緊急速報メール（エリアメール）〉

市内にある携帯電話等の端末に対して各携帯会社から配信されます。　※登録不要。

〈市メール配信サービス〉

配信を希望される方は登録用アドレスに空メールを送信し、返信内容に沿って登録してください。

登録用アドレスを読み取ります▶

放送

〈防災行政無線〉 市内各所のスピーカーから放送します。

〈戸別受信機〉 防災行政無線の放送を自宅で聞くことができます。※負担金1万円。

〈電話応答サービス〉 防災行政無線の放送内容を確認することができます。利用には通信料がかかります。　☎(72)1000

問 安全対策課消防防災班　☎(70)0303

アプリ

〈Yahoo! 防災速報アプリ〉

地域および自治体からの緊急情報を設定することにより、防災情報を受け取れます。

▲iOS　▲Android

〈「安全対策課」X〉

災害時に必要な情報、防災・防犯啓発の情報などを発信しています。

(@anzen_os_0303 で検索)

土のうを活用しよう

低い土地の浸水、河川増水への備えとして、土のうの配布を行っています。

▶配布施設
市役所、大網白里アリーナ、白里出張所

▶配布時間
各施設の開庁時間中

▶申込方法
窓口で申し込み
※事前に電話をいただくとスムーズです。

▶その他
・１世帯 10 袋まで。
・運搬は職員立ち合いの上、各自で行ってください。
・返却は不要です。保管や処分は各自の責任で行ってください。
・事業者の利用はできません。
・土のう袋の配布も行っています。希望する方は申し出てください。

問安全対策課消防防災班
☎（７０）０３０３
大網白里アリーナ
☎（７２）５７０８
白里出張所
☎（７７）２１５０

避難所、防災井戸の場所を確認しよう

▲避難所一覧

▲防災井戸一覧

ごみのポイ捨てはやめましょう。環境悪化や水路詰まりを起こすことがあります。また、農地へのポイ捨ては農業機械の故障や作業者のけがにもつながります。
問地域づくり課環境対策班　☎（７０）０３８６　　農業振興課農政班　☎（７０）０３４５